		.	 形態機能学Ⅱ		
科目区分	専門基礎分野	科目名 	(呼吸器、循環器、血液)	対象学生	第1学年
		単位数 (時間数)	1 単位(30 時間)	学期	第1学期
担当講師	(院内講師)、(院内講師)			実務経験	有
科目目標	 呼吸器系の構造と機能を理解する。 循環器系、および血液の構造と機能を理解する。 				
授業計画	第1~7回 呼吸器系の構造 (講義) ・気道の構造と機能:呼吸器の構成、上気道(鼻腔、咽頭、喉頭) 発声と構音、下気道(気管、気管支) ・肺の構造:肺、胸膜 ・縦郭:縦郭の区分、縦郭に含まれる器官 ・呼吸:内呼吸と外呼吸、呼吸器と呼吸運動、呼吸筋、呼吸器量 ガス交換とガス運搬、肺の循環と血流、呼吸運動の調節 第8~14 回 循環器系の構造 (講義) ・心臓の構造と機能:心臓の構造 (冠状循環他)、心臓の拍出機能 (刺激伝導系、心周期、心機能の調節他) ・血管系の構造と機能:末梢循環系の構造 (血管の構造、肺循環と体循環、脳循環、門脈系、胎児・胎盤の血液循環他)、血液の循環の調節(血圧と血圧調節、血流の循環と血流量の調節、微小循環他) ・リンバ系の構造と機能:リンバとリンバ管、リンバ管の構造、リンバの循環 ・血液の構成成分と機能:血液の成分(組成と機能)、血液の機能と物理化学的特性(赤血球、白血球、血小板、血漿タンパクと赤血球沈降速度、造血と造血因子他) ・止血機構:血液の凝固と線維素溶解他 ・血液型:ABO 式、Rh 式他				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 解剖生理学 医学書院				
講師からの メッセージ	模型や視聴覚教材を使用して各称や働きを確認する。 気道の構造と機能、肺の構造、呼吸、心臓の構造と機能、血管系の構造と機能 リンパ系の構造と機能、血液の成分と機能、止血機構、血液型など、国家試験出題基準 を確認し学習すること。				